



写真：千歳市内の縄文遺跡（2022年9月撮影）

○2022年度  
第4回タウントーク  
「縄文ロマンをスマートに発信：  
デジタルとアナログの融合を考える」

\*日時：10月27日（木）  
19時～20時

\*会場：オンライン開催  
\*ゲストスピーカー

○直江 康雄 氏  
千歳市埋蔵文化財センター  
調査係長

- タウントーク担当 -

\*曾我 聡起  
公立千歳科学技術大学 理工学部  
情報システム工学科 学科長 (教授)

\*川名 典人  
公立千歳科学技術大学  
理工学部 (客員教授)

\*お問い合わせ

n-kawana@photon.chitose.ac.jp

10月のタウントークは歴史的建造物や発掘された遺跡等の情報・価値発信手法に関するテーマです。ゲストスピーカーは千歳市埋蔵文化財センターの直江康雄氏です。また、公立千歳科学技術大学の曾我教授は研究室で取り組んでいるデジタルテクノロジーを利用した新

な価値を情報に付加させる手法をご紹介します。2021年7月に世界文化遺産に登録された「北海道・北東北の縄文遺跡群」の一つであるキウス周堤墓群では2025年完成を目指して千歳市がガイダンス施設や見学園路整備を検討しています。世界文化遺産と

いう環境での保存や展示方法では課題もあると考えられます。また、今年千歳市内では住宅建設に伴う発掘調査で縄文時代の貴重なものが見つかりました。土器や石棒等が出土しましたが、この遺跡のある場所は、調査終了後に住宅が建てられるため更地に戻されました。今回の

タウントークでは、このような貴重な遺跡の情報発信のあり方に関してマルチな視点から議論致します。多くの方のご参加をお待ちしております。

○次回のタウントーク  
12月22日（木）  
19時～20時

○タウントークはオンラインで実施いたします。下記のサイトか右側のQRコードから情報を取得してください。

<https://snc.chitose.ac.jp/snc/towntalk.html>

